



ユネスコスクール便り

令和2年3月31日
大牟田市I社Jスクール
担当者通信

№89

つながりを大切にし、
かかわりを深める児童生徒の育成

ホタルプロジェクト 高取小学校



『「ホタル・ツリー」を復活させよう!』
この願いを実現させるために、5年生は「ホタルプロジェクト」を始動しました。地域の方の話では、学校の横を流れる長溝川には昔、クリスマスツリーのように光が点滅するくらいホタルがいたそうです。

再び、この光景を復活させるために、ホタルの生態を調べたり、環境保護のために清掃活動を行ったりしました。PTA、自然愛好家、地域、市役所の方々と2回の「ホタルプロジェクト会議」を開催し、学校と地域が一体となって、願いの実現に向けて活動を進めています。



ホタルプロジェクト会議の様子

大牟田の環境問題について調べよう 天の原小学校



天の原小学校では、海洋教育に取り組んでいます。
主な内容としては、3年生から5年生までに有明海沿岸や地域を流れる川の環境問題と森・川・海つながりについて学習しています。

6年生では、これまでの内容を基に視野を広げて、大牟田市の環境問題について考え行動する学習を行います。地球温暖化と酸性雨、海洋の酸性化といった二酸化炭素を原因とする問題が数多くあり、それらが有明海にも影響を及ぼしていることが分かりました。その後、この現状や自分たちにできる対策をみなと小、天領小との3校合同TV会議やこどもサミットで発信し合いました。他の学校の発表を聞くことで、いろいろな地域の特徴やその特徴に合わせた取組が分かり、自分たちの活動についても見つめ直すことができました。そのことにより、子どもたちの環境を守る活動が日常化され、お家の方への声かけも多くなっていきました。



職場体験の様子

特色ある実践事例の紹介



三池の歴史を未来へつなごう

～ 地域体験学習を通して ～ 三池小学校



三池校区には、数多くの史跡や文化財があります。そこで、三池小学校では、総合的な学習の時間に校区の史跡を巡る「地域体験学習」を実施しています。学年別に巡る場所やテーマを決めて、「三池の歴史を学ぶ会」の方をGTに招き、詳しい説明を聞きながら史跡を巡り、学習を進めています。

今年度、6年生は校区の歴史遺産が現在も残っている意味を考え、未来に残すために自分たちにできることを三池地区公民館で開かれた「三池会議」で保護者や地域の方へ提言しました。三池の歴史や伝統を学ぶことを通して、三池校区のひと・もの・ことよさと地域への愛着をさらに深めることができました。



「三池会議」で発表する子どもたち

「オリンピック・パラリンピアンとの出会い」

を通した生き方の学習 天領小学校



天領小学校では、オリンピック・パラリンピックムーブメント推進校として、オリンピック・パラリンピックの精神などを学ぶ機会をもっています。本年度は、東京2020パラリンピック「ゴールボール」日本代表に内定された浦田理恵選手をお招きして、子どもたちへ講話をいただきました。浦田選手の経験に基づいたお話をしていただく中で、競技を行う上でも、日常生活を送る中でも相手を思いやる心が大切なことであることを教えていただきました。子ども達は、パラリンピアンの方の生き方や考え方に感銘を受けると共に、これからの自分について考えることができました。今の自分達に何ができるのかを考え、これからの行動につながる学習を展開していきたいと思っています。



浦田選手のお話の様子